

「親のための応援塾」ニュースレター

第6号

平成22年12月15日発行
京都府教育庁指導部社会教育課

「応援塾」は、小学校入学前の子どもをもつ保護者が先輩保護者とともに、子育てについて話し合い、交流を深める場です。

応援塾4コマ劇場

～「はじめて応援塾に行く」の巻～

★
応援塾のお知らせ①
〇月△日
ピヨピヨ小学校
就学時健診と同時開催
★グループディスカッションで語りましょう

グループ
ディスカッションか…
人の話を聞くとちょっと
落ち込みそう…

行くの
やめとこ

★
応援塾のお知らせ②
グループディスカッション
☆登校地域ごとにグループをつくります。
＜保育ルームもあります＞

今度1年生になる
〇〇ちゃんのママね
そう言わずに、一度
来てみて

じゃあ
行ってみよう
かな…

うちの子っ
たらね…
〇〇さん
ところ
はどう？

親のための応援塾

うちも1
年生の時
は…

思ったより
気軽な雰囲気
で話せるわ。

そうそう、わたしも
それで悩んで
いたわ。

行って
よかった!!

「応援塾」とかけて
その心は…とく

こたえの例は裏にあります。

応援塾の参加者が 増えています

応援塾参加者の推移

参加者は着実に
増えています。



ちょこっと
データコーナー

お互いに声を掛け
合って、みんなが参
加できるといいね。

保護者が参加しやすい就学時健診・入学説明会（体験入学）と応援塾を同時に並行して行っているところは、ほぼ100%の参加率です。

参加者の声

あらためて、子
どものことを考える
時間ができたので、参加してよ
かったです。

就学時健診の時に
参加しました。はじめは不安だったけれど、登校班のことや、欠席の時の連絡の仕方などが分かって、安心しました。

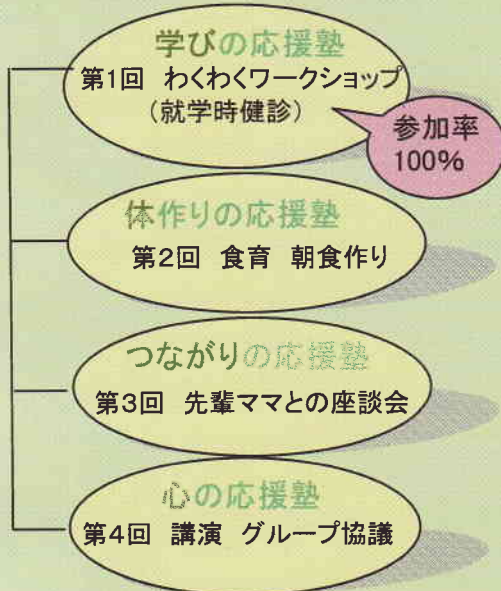
すべての親に 応援塾の機会を

今年は、京都府内全小学校で応援塾が開催されています。京都府教育委員会では、入学前の子どもを持つすべての保護者が、応援塾に参加し、交流を通して、親同士のつながりを深めてほしいと願っています。

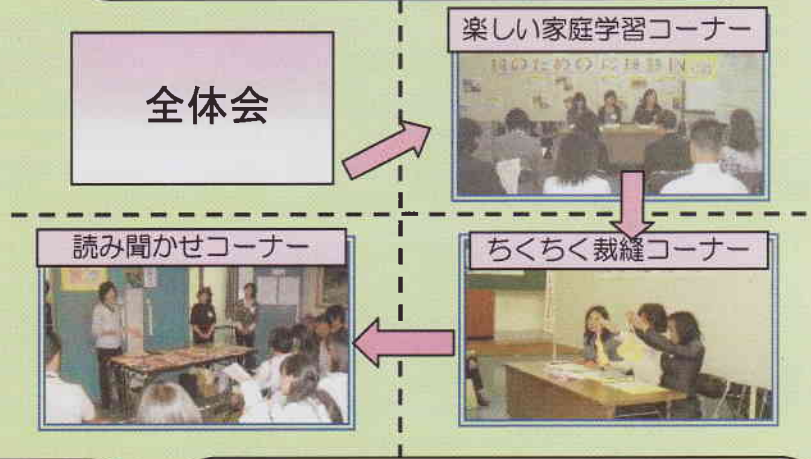
実践紹介①

就学時健診で応援塾

精華町立山田荘小学校PTA



「わくわくワークショップ」
参加者は3つのグループに分かれ、グループごとに3つのコーナーをローテーションします。



山田荘小学校の応援塾の特徴

- PTAと学校との連携
学校の教育方針を基盤に「学び」「体」「つながり」「心」など、テーマ性を持った応援塾の開催
- 就学時健診の活用
対象保護者全員が参加できる機会に開催
- 保育所との連携
保育ルームの設置 小さいお子さんがいても安心

「わくわくワークショップ」の取組は、就学時健診に合わせて行われています。限られた時間を有効に使い、PTA役員の方が、保護者ならではの視点で、入学前の子どもを持つ保護者の不安や疑問にこたえられています。また地域の読書ボランティアの方の協力も得て、ブックトークなどが行われています。

この取組は、平成22年度第53回京都府PTA研究大会第6分科会(家庭教育)において、実演していただきました。参加者アンケートでは、ワークショップの方法が具体的に分かりやすく、参考になったという声が多かったです。

実践紹介②

お父さんが活躍「お父さん授業」とコラボ 応援塾

京丹後市立峰山小学校PTA

お父さんが先生に代わって授業!!
そんな「お父さん授業」というPTAの取組と一緒に「親のための応援塾」が開かれました。



お父さんの広い視点と、お母さんの細やかな視点で子育ての話ができ、ひと味違ったグループディスカッションになりました。

お父さん先生の話に、子どもたちも興味津々



お父さんにどんどん参加していただき、お母さんとは違った目線で、子育てなどについて語り合えれば、応援塾もますます充実したものになっていきます。ぜひ、お父さんも参加しやすい応援塾を考えてみませんか。